

ローマ字のつづり方に関する実態調査 結果の概要

1. 調査の目的

文化審議会国語分科会での審議に活用することを目的として、現行の「ローマ字のつづり方」で「一般に国語を書き表す場合」に用いることとされている第1表のつづり方（訓令式）と、「国際的關係その他従来 of 慣例をにわかに改めがたい事情にある場合に限り」用いることとされている第2表のつづり方（主にヘボン式）、また、それ以外のつづり方について、その使用の実態を把握する。

2. 調査対象

I：国内調査

- ① 自治体（都道府県及び市区町村）におけるローマ字表記のルール
- ② 交通機関（鉄道（駅名）、高速道路（サービスエリア、パーキングエリア名））の表示
- ③ 企業における社名及び代表者名
- ④ 著者に日本人研究者を含む学術論文における著者名

II：海外調査

- ① 日本観光のための各国語によるガイドブックの語
- ② 各言語の辞書における日本語由来の語
- ③ 日本語による漫画・小説の他言語への翻訳における人名
- ④ 他言語による日本文化等に関する論文における日本語
- ⑤ 各種国際スポーツ大会における日本人選手の登録名

3. 調査の内容

以下に示した観点から、それぞれの使用状況を調査した。

- ① 訓令式、ヘボン式、日本式、又はそのほかのつづり方のうち、おおむねどのようなつづり方が用いられているか。
- ② 「b, m, p」の前の撥音に、「n」と「m」のどちらが用いられているか。
- ③ 「ch」の前の促音に、子音字を重ねる方法と「t」のどちらが用いられているか。
- ④ 長音符号が用いられているか。また、用いられている場合、符号は「^」と「-」のどちらか。さらに、母音字を並べるなど、ほかの方法で長音を示す例がないか。

4 調査結果

I. 国内調査

① 都道府県及び市区町村

地方自治体におけるローマ字使用に関するルールとその内容について調査した。

令和4年12月の在留外国人数統計（法務省）に基づき在留外国人数上位20市区町村及び上位10都道府県を、また、令和5年8月の宿泊旅行統計調査（観光庁）に基づき外国人延べ宿泊者数上位20市区町村及び上位10都道府県を抽出した。

このうち重複を除いた49の自治体（14都道府県、35市区町村）を対象に、ローマ字表記におけるルールやガイドラインの有無とその内容を調査した。なお、ウェブサイトを示す表記には、49の自治体全てにおいて、第2表のヘボン式が採用されていた。

49のうち16自治体（4都道府県、12市区町村）がローマ字表記に関する何らかのルールを公表している。16自治体におけるルールの概要は次のとおり。

○ 撥音

つづり方に関するルールを示している全16自治体中のうち、14自治体が撥音に関するルールを明示しており、このうち13が「b, m, p」の前では「m」を用いることとしている。

○ 促音

つづり方に関するルールを示している全16自治体中のうち、15自治体が促音に関するルールを明示しており、いずれも「ch」の前では「t」を用いることとしている。

○ 長音及び符号

母音字の上に長音符号を記載するルールを明記している自治体は10自治体。このうち7自治体が大文字の場合に母音字を並べるルールを併記。

また、ルールを示す10自治体のうち、8自治体が長音符号を具体的に指定しており、いずれも「 $\bar{\quad}$ 」（マクロン）を採用。「 $\hat{\quad}$ 」（山型）を採用している自治体は0。

② 交通機関（鉄道における駅名、高速道路におけるサービスエリア、パーキングエリア名の表示）

国内の交通機関における駅名等の表示について調査した。

令和6年1月時点のJR全6社及大手私鉄16社の駅名、高速道路会社全6社のサービスエリア・パーキングエリア名のローマ字による表示を調査対象とした。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
JR全6社における駅名表示	ヘボン式	「b, m, p」の前の撥音には、全て「m」を使用	「ch」の前の促音には、全て「t」を使用	長音は、母音字の上に長音符号を付して表記 （長音符号には、例外なく「ˉ」（マクロン）を使用）
私鉄大手16社における駅名表示（全駅名調査）	ヘボン式 （訓令式と判断できるものなし）	「b, m, p」の前の撥音を含む駅名がある13社中 「m」を使用 12 「n」を使用 1	chの前の促音を含む名前の駅名があるのは2社 いずれも「t」を使用	母音字の上に長音符号を付して表記10社 （いずれも長音符号にはマクロンを使用） 長音符号を使用しない 6社
高速道路6社におけるサービスエリア、パーキングエリア名の表示（全SA・PA名調査）	ヘボン式 （訓令式と判断できるものなし）	「b, m, p」の前の撥音を含むSA・PA名がある2社中 「m」を使用 1 「m」と「n」が混在 2	「ch」の前の促音を含むSA・PA名があるのは1社 「t」を使用	全社とも長音符号の使用例なし

※ なお、駅名において、日本語と外来語とが共に用いられるもの（例：「鹿島サッカースタジアム」）については、一部の例外を除いて、日本語部分はヘボン式ローマ字、外来語部分は原語のつづりで表記されている（例：「Kashima-Soccer Stadium」）。

③ 企業（各社における自社名及び代表者名の表記）

国内企業におけるローマ字表記について調査した。

令和6年1月時点の日経225採用銘柄に基づき、国内の各企業における自社名及び代表者名のローマ字による表示を対象とした。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
日経225各社における自社名及び代表者名の表示	<p>ヘボン式を使用していると判断できるもの 181社</p> <p>訓令式を使用していると判断できるもの 0</p> <p>独自のつづりを使用 3社 (Mazda, Sojitz, Casio)</p>	「b, m, p」の前の撥音を含む例はなし	「ch」の前の促音を含む例 0	<p>長音符号の使用例 0</p> <p>代表者名の長音に「h」を用いた例 1社 (Saitoh)</p>

④ 論文における著者名

学術論文における日本人著者名を調査した。

日本名の著者（単著、共著を共に含む。）による学術論文（外国語で書かれたもの又はローマ字による署名があるもの 210本。自然科学系を中心に、広い分野にわたって収集。）における著者名のローマ字表記を対象とした。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
著者に日本人名を含む論文（210本）における日本人名の表示	<p>ヘボン式 176</p> <p>訓令式 2</p> <p>判定できないもの 32</p>	「b, m, p」の前の撥音を含む例はなし	「ch」の前の促音を含む氏名 0	<p>長音符号を使用 0</p> <p>母音字を並べる 4 (Oota, Ono 3)</p> <p>「h」を使用 3 (Ohno 2, Kohske(マ))</p>

II. 海外調査

① 日本観光用ガイドブック

外国語で書かれた日本観光のためのガイドブックを調査した。

事前に語のリスト（日本の観光で出合うことの多いと考えられる名詞、地名等 298 語）を用意し、12 の国で用いられる言語による日本観光ガイドブック（英語、英語（オーストラリア）、ポーランド語、ポルトガル語、フランス語、ドイツ語、トルコ語、スペイン語、スペイン語（メキシコ）、オランダ語、イタリア語、デンマーク語）に出現した場合のローマ字表記を対象とした。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
外国語による日本観光ガイドブック（12 言語 12 冊）における日本語の地名、名詞等	ヘボン式	「b, m, p」の前に「m」を使用 8 「n」を使用 3 該当例なし 1	「ch」の前に「t」を使用 9 該当例なし 3	長音符号の使用例 1（ポーランド語の一部のみ マクロンを使用）

② 辞書

外国語の辞書における日本語由来の語を調査した。

事前に語のリスト（外国語に定着している可能性があると考えられる日本語の名詞 73 語）を用意し、8 言語 8 冊（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、チェコ語、ポルトガル語）の辞書に出現した場合のローマ字表記を対象とした。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
外国語の辞書（8 言語 8 冊）における国際語として広まっている可能性のある日本語の表記	ヘボン式	「b, m, p」の前に「m」を使用 1 該当例なし 7	「ch」の前に「t」を使用 2 該当例なし 6	長音符号の使用例 0

③ 日本語作品の他言語への翻訳

外国語に翻訳された漫画作品、文学作品における日本人由来の人名を調査した。

漫画（9 言語（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポーランド語、ポルトガル語、インドネシア語）130 冊）、文学作品（7 言語（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語）17 冊）に表れる登場人物の氏名のローマ字表記を対象とした。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
外国語に翻訳された漫画における人名の表記（9 言語 130 冊）	ヘボン式	「b, m, p」の前の撥音 6 例中 「m」を使用 0 「n」を使用 6	「ch」の前の促音を含む例はなし	英語、オランダ語、インドネシア語を除く 6 言語で長音符号を使用（いずれもマクロン）
外国語に翻訳された文学作品における人名の表記（7 言語 17 冊）	ヘボン式	「b, m, p」の の前の撥音を含む例はなし	「ch」の前の促音を含む例はなし	ポルトガル語を除く 6 言語で長音記号を使用（仏語に「^」の使用が見られる以外は、全てマクロン）

④ 日本文化等に関する外国語の論文

日本文化等に関する外国語の論文における日本語由来の語を調査した。

事前に語のリスト（辞書調査で使用したのと同じ 73 語）を用意し、日本文化等に関する外国語の論文（74 本。うち、英語 73 本、インドネシア語 1 本）におけるローマ字表記を対象とした。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
日本文化等に関する外国語の論文（74 本）に表れる日本語（事前にリストを用意）	ヘボン式 62 訓令式 8 そのほかの表記が見られるもの 4	「b, m, p」の前の撥音 5 例中 「m」を使用 3 「n」を使用 2	「ch」の前の促音 5 例中 「t」を使用 1 子音を重ねる 4	長音記号を使用するもの 0 オウを「ou」とするもの 7 ウウを「uu」とするもの 2

⑤ 各種スポーツの国際大会における日本人選手の登録名

日本人のスポーツ選手名を調査した。

各種スポーツの国際大会（14 競技 58 大会）における日本人出場選手の登録名のうち、重複を整理した上で、複数のローマ字表記が考えられるもの（447 名分）を調査した。

結果は表のとおり。

調査対象	つづり方	撥音	促音	長音及び符号
各種スポーツの国際大会における日本人選手(447 名)登録名の表示	ヘボン式 (訓令式と判断できるものなし)	「b, m, p」の前の撥音に「m」を使用 1	「ch」の前の促音を含む例はなし	長音記号を使用する例 3大会・6名 (いずれもマクロン) 母音字を重ねた例 2大会・2名 hを使用する例 1名